

充実した夏休みに

(ご心配をおかけしてすみません)

子どもたちが待ちに待っている夏休みに入る前に、新型コロナウイルス感染症防止のための学年閉鎖・学校閉鎖となっていました。そして、本日(七月十九日)の登校時の大雨と、子どもたちや保護者の皆様には大変ご迷惑、ご心配をおかけしたと、本当に申し訳ありませんでした。

さて、長い期間、授業が休みとなるこの時期を、子どもたちには最大限に有効利用してもらい、経験を増やしたり実力を高めたりする機会にしてほしいと思います。授業は休みでも、学習を休む必要はありません。じっくりと復習したり、観察や研究を続けたりするチャンスです。

また、おうちのお手伝いや、地域の行事に参加することなども、貴重な経験を積む機会となります。いつもお世話になっているおうちの方や地域の皆様に、ちよつとした恩返しをする機会としても、夏休みの期間を活かしてほしいものだと思います。ご家庭の皆様もご協力いただければ幸いです。

長い休み、でもその時間はあつという間に過ぎ去ってしまいます。せつかくの貴重な機会です。やりたいことやちよつと高めの目標を掲げて、チャレンジしてみましよう。一小のみんなが、意義ある夏休みを過ごし、多くの実りを得てくれるよう期待しています。一小の子どもたちの夏休みが、ゲーム三昧やSNS漬けとは対極であることを願います。

自分の命は自分で守ろう

各学級より「夏休みの過ごし方」についてのプリントを配付しております。お子様と一緒にプリントをお読みになり、確認していただければと思います。

特に「自分の命は自分で守る」意識で次の三点をよろしくお願いいたします。

- ◎ **感染症対策** うがい・手洗い・三密をさける等、感染症対策をお願いします。
- ◎ **水の事故** 川・海遊びなどは大人の方と一緒にお願いします。
- ◎ **交通事故** 絶対に飛び出しをしない。自転車は坂道等でスピードを出しすぎない。

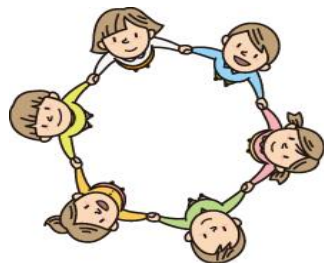
夏休み中のコロナ感染の連絡

夏休み中に、コロナの感染となった場合は、学校に連絡してください。休日や学校閉鎖の時は、荒尾市役所(六三―一一一)へご連絡ください。

特別支援教育

私は、常々、特別支援教育はこれからの教育において益々重要な位置を占めていくと考えています。困り感のある児童にとつて過ごしやすい学級、分かりやすい授業は、ほかの児童にとつても楽しく過ごせる学級であるとともに、分かりやすい授業になります。特別支援教育は、障がいのある人のみの教育ではありません。

本校の特別支援学級(ゆうゆう学級)では、学級に在籍する一人一人の教育ニーズに応じた支援を、家庭・関係機関等と連携を図りながら行っています。一人一人に合わせた教育課程を計画し、学習内容に合わせて特別支援学級で学習したり、通常学級で学習したりしていきます。つまり、二つの学びの場があるのです。どの学級の児童も生き生きと活躍できる学校を目指します。



夏休み中の学校閉庁について

八月十日(水)、十二日(金)、十五日(月)は、学校は閉庁です。急用の方は荒尾市役所(六三―一一一)へご連絡ください。